

# Tricolor

## 夏期平日練習の後期について

しんよこフットボールパークにて行っている夏休み平日練習において、前期日程が無事終了いたしました。連日多くのクラブ員が参加し、朝は港北小から徒歩でしんよこフットボールパークまで移動し、人工芝のすばらしいピッチで2時間みっちりサッカーを楽しみました。これでいったん平日練習はお休みとなりますが、8月17日(金)より後期日程が再開いたします。

後期日程につきましても、既に多数の参加申込連絡をいただいておりますが、まだまだ募集を受け付けております。ぜひ多数のご参加をお待ちしております。また、既にご連絡いただいている皆様も参加日程に変更がある場合は事前にご連絡いただきますようお願いいたします。

### ■日程:

8/17(金)・20(月)・21(火)・22(水)・23(木)・24(金)

### ■時間: 8:00-10:00

※8/17のみ7:00-9:00

### ■会場: しんよこフットボールパーク

### ■集合:

<小3・4> 6:45 港北小

<小5・6> 7:45 現地集合

※8/17のみ港北小6:00、現地6:50集合

### ■引率:

小3・4は現地までコーチが引率します。小5・6は原則現地集合とします。

※料金、申込方法等の詳細につきましては、クラブ事務局までお問い合わせください。

## 大会・公式戦結果

### 小5

#### 【NHK杯神奈川区予選】

##### ■予選リーグ

vs EMSC 0-1●

vs 横浜かもめSC 0-0△

vs 三ツ沢ダックスFC 4-0○

##### ■3位決定戦

vs CFG YOKOHAMA 不戦勝○

※最終順位 3位

## JUNIOR YOUTH

#### 【県U-14リーグ】

vs KAZU SC 0-2●

vs OSA FC 0-6●

## YOUTH

#### 【Jユースカップ関東予選】

vs SOLTILO FC 0-2●

vs 杉並アヤックス 1-1△

vs アーセナル市川U-18 1-4●

#### 【高円宮杯 神奈川県U-18リーグ】

vs 住吉高校 1-0○

## TOP

#### 【県社会人リーグ2部Bブロック】

vs 江ノ島フリップパーズ 2-0○

## PAPAS

#### ☆OVER50

#### 【市シニアマスターズ】

vs チング倶楽部 1-0○

#### ☆OVER40

#### 【市シニアマスターズ】

vs 翠嵐クラブ 1-1△

vs 三春台シニア 2-1○

#### ☆REC

#### 【県四十雀4部リーグ】

vs 駒寄シニア 1-0○

#### ☆COMP

#### 【県四十雀3部リーグ】

vs 茅ヶ崎 40 1-0〇  
vs 栄光クラブ 0-0△  
vs FC 旭 40'S 1-0〇

<http://www.kanagawaclub.com/topteam.html>

(中本 洋一)

## 今、グラウンドでは・・・

### TOP

#### 【県リーグ 6 戦全勝】

かながわクラブ TOP チームは 7 月 1 日に県リーグ戦を行い、2-0 で江ノ島ブリッパーズに勝利しました。内容的には、攻めあぐんだ感じはありますが、0 点に抑えられたことが収穫だと思います。あとは攻撃ですが、練習でも取り組んでいるボールも人も動いて相手 DF を崩していく形をまだ作り切れていません。もちろん、ワンタッチでボールを回すことは理想ですが、ボールを止めてパスを出す、その速さも求められます。そのためには、周りの状況を見おくことや、ボールを受け取る時の体の向きなど、いろいろな要素が含まれていると思います。これからも、理想的な得点を求めて、練習していきます。

これでリーグ戦は 6 戦全勝、他のチームとは試合数の違いにより、暫定順位は 3 位ですが、県リーグ 2 部 B ブロックでは唯一の全勝チームとなります。今年度はリーグ戦のチーム数が 14 チームに増えているため、あと 7 試合戦わなければなりません。

今の時期は、社会人とはいえ夏休み期間中でなかなか試合が組めません。8 月の日程も公式戦は 1 試合だけなので、残りの 6 試合は 9 月以降になる予定です。

チームの練習や TRM も、天候に左右されることが多く、コンディションを保つことも、この先の課題だと思います。

#### 【オフィシャルサイト TOP チームページ】

### YOUTH

7 月は J ユースカップ関東予選と県 U-18 リーグの公式戦が続きました。

県 U-18 リーグの試合では最後まで集中力を切らさず取り組み無失点に抑え勝利することができましたが、J ユースカップ予選では、3 戦とも良い戦いはできたものの結果が伴いませんでした。やはり 3 年生の抜けた穴は大きくなかなか埋められずにいます。また、思うように結果が出ないことにより、チームの雰囲気もあまり良くなり悪循環に陥りかけています。結果が出ず上手くいっていないときこそ、個人としてもチームとしてもどのように取り組めるかが非常に重要になります。結果は紙一重です。結果に左右されすぎず、自分たちの日頃の取り組みに自信をもってポジティブに取り組んでいてもらいたいと思います。

1・2 年生の中にはこれからは自分たちが中心となってやっていくんだ、と自覚が芽生え始めている選手がはじめております。また、毎回ジュニアユースの選手が助っ人で参加してくれております。初めのうちは当たりの強さやスピードで圧倒されていたジュニアユースの選手たちでしたが、試合＆練習を重ねるにつれて、スピードにも当たりにも順応してきており、毎試合たくましく戦っています。

8 月も 2 つの大会の公式戦が続きます。暑い中での厳しい戦いが続きますが、一戦一戦大切に公式戦を戦いながら、新チームを作っていくしたいと思います。

(豊田 泰弘)

### JUNIOR YOUTH

今年度も 4 ヶ月が過ぎましたが、思うことがあります。「出来るが増えてきているよな〜」3 年生や 2 年生の選手たちに対して思うところです。成長していることは間違いないと思いますが、その「出来ること」が試合で発揮しきれていないと感じています。試合では一つしかないボールを自ら積極的にアクションを起こしているか。自チームでボールを持っている時に自らボールを受けようとしているか、または相手チームがボールを持っている時にボールを奪うために自ら奪いにいこうとしているか、攻守に対して個々の関わり方はまだまだ弱さを感じております。チームとしての攻守の連携部分の前にまずは個々の意識の部分をもう少しベースアップしていかなければ・・・思っております。

7 月末には二泊三日で合宿を実施させていただきました。試合漬けの合宿となりましたが、連戦の疲労も重なるなかとはいえ、自らアクションを起こせる選手は少なく思いました。もっとも自らやらなければならぬと思いますし、やってほしい。「出来るのにもったいないよな〜」とつくづく思う合宿でありました。こちら側も改善していかなければいけません。やらせることは好きではありませんので、いかに仕向けていけるかを意識してまいりたいと思います。最後にもう一言、「出来るが増えてきています。」

さて、この夏休み期間を活用して小学 6 年生にはジュニアユース活動に参加していただいております。まずはトレーニングに参加していただいておりますが、今後はトレーニングマッチにも参加させ、たくさんを経験させていきたいと考えております。トレーニングに参加している小学 6

年生たちはとても良い表情で元気いっぱいプレーしてくれています。まだ参加していない選手たちにも一度は是非参加してみても実感してくれたらと思っております。

まだまだ暑い日が続きます。暑さ対策をクラブとしても常に意識していきながら活動を進めていきたいと思っております。これからもどうぞよろしくお願い致します。

(新田 友和)

## 小6

夏期平日練習の朝練と夏合宿が終了しました。夏休み入ってすぐの朝練から夏合宿、その間にもジュニアユースへの練習参加もあり、非常に有意義なトレーニングを行うことができました。

夏合宿では台風直撃の予報を受けて、一時はどうなることかと思いましたが、若干の変更のみでほぼ予定通り行うことができました。6年生は縦割班のリーダーとして良くみんなをまとめて行動することができていました。楽しさのあまり羽目をはずしすぎる場面もあり100点満点とは言えませんが、自分たちの個性を出しつつ合宿を楽しみながらも、やらなければならないことを考えて行動することができていたと思っております。みんなと寝食をともにし長い時間を共有することにより、よりチームとしての一体感を出すことができたと感じています。サッカーにおいて技術の向上はもちろん大切ですが、チームメイトとの信頼関係を築くことは非常に重要です。それぞれに色々な事情もあるかとは思いますが、なるべく毎回活動に参加していただき、さらに港北小での活動の際などには活動の前後にもグラウンドで過ごす時間などを作っていただき、メンバーと共有する時間を多

く作ってより良い信頼関係を築いていってほしいと思います。

保護者の皆様におかれましては、朝練、合宿、ジュニアユースの活動と、クラブを信頼し活動に子どもたちを送り出していたいただきありがとうございます。今後も子どもたちの成長につながるような活動を行ってまいりますので、ぜひ1回でも多くの活動に参加していただきますようお願いいたします。

(豊田 泰弘)

## 小5

### 【NHK杯神奈川区予選】

7月8日に4チームによる予選リーグ、16日に順位決定戦を戦い、本大会進出を目指して戦いましたが、結果は残念ながら3位という順位で大会を終えました。予選リーグでは、普段より5分も短い10分ハーフの試合ということで、脚が速い選手が多い特徴を生かして、相手からボールを奪い早くゴールを目指すことをテーマにして戦いました。1分1敗で迎え、4点も奪って勝った試合では、よく仲間と声を掛け合い、ボールを支配しながらゴールを重ねて、得失点差で予選リーグ2位になり、3位決定戦進出を決めることができました。3位決定戦は0-1で惜しくも敗れましたが、区リーグでほとんどボールを触らせてもらえずに大敗した相手に対して、積極的にボールを奪って攻め込む場面をつくることができ、健闘したといつてよい内容の試合だったと思っております。

### 【選抜メンバーで戦うということ】

今大会は5年生の約半数を選抜して大会に臨みました。大会前の約2ヶ月は特に、大会メンバーに選ばれるために目の色を変えて取り組む姿勢がみられ、良い

雰囲気でも活動することができました。平日の練習では6年生に相手をしてもらい、4月に比べて各選手が自信を持ち始めたことに伴って勝つ頻度が増えています。今回は選ばれなかった選手達も含めて、「大会メンバーに選ばれたい」「選ばれなかった仲間の為にも試合に勝つ」という気持ちは練習や試合へ取り組む姿勢に大きく影響するということを実感しました。練習で課題に取り組み克服しつつある選手、改善しようと取り組みはじめた選手、今大会で自信をつけた選手、つけすぎた選手、まだ課題から逃げてしまう選手、と様々ですが、今後は更に選抜メンバーで戦うことが増えていきます。「試合に勝つために、ひとりひとりが今より上手くなろう」ということは常に伝え続けていきたいと思っております。

### 【夏休みが始まって】

夏休みに入り、早速しんよこFPでの平日練習、神栖合宿が行われました。

平日練習では、現地に集合し午前中とはいえ例年以上に暑い中、トレーニングに参加してくれました。後期日程には、更に多くの選手が参加してくれたらと思っております。

2泊3日で行われた神栖合宿では、台風の影響を受けながらも、広い空と整備された素晴らしい天然芝のピッチで班別対抗戦や学年別トレーニング、練習試合を実施しました。一昨年、昨年とハチャメチャだった彼らが、3・4年生の面倒を見ながら6年生のお兄さんたちも楽しそうに交流している姿を見ながら、お兄さん、お姉さんになったな～！とほっこりしました。

かながわクラブでサッカーをする時間も夏休みの楽しい思い出として少しでも残ってくれたら嬉しいですよ。

(嘉手納 大輝)

## 小4

先日行った2泊3日の合宿では、『自分の研究』を行いました。

無回転シュートを蹴れるようになりたいという子ども達がたくさんいたので、子ども達のキックの瞬間をビデオに撮り、スロー再生で見ました。軸足はちゃんとボールの横で踏み込めているか、ボールを蹴る瞬間の足首はどのくらい曲がっているのかなどを確認し合っていました。

また、試合もビデオを撮り、自分を客観的に見ることで、できていると思っけてもできていなかったことや、子ども達の中で、今の所はどんなプレーが良かったのかなど、話し合える機会を持ってました。

夜のミーティングでは、好きなサッカー選手のスーパープレー集をみんなで観ました。サッカーに対して、もっと興味を持って欲しいのと、1人で良いので自分の好きな選手を見つけて欲しいと思っています。同じポジションの選手や、凄と思った選手でも誰でもいいです。まずはその好きな選手を研究し、プレーを真似することでよりサッカーを楽しむことができると思うからです。

合宿では、サッカー漬けの3日間でしたが、家に帰れば習い事や学校など、サッカー以外のことがたくさんあります。その中でも、少しでもサッカーを上手になりたいと思ってくれば嬉しいです。

(菊地 健志郎)

## 小3

保護者の皆様、今回は朝練及び合宿中心の内容になってしまったことをご容赦ください。

### 【朝練の前半を終えて…】

夏休み恒例の朝練が始まりました。8時

から10時までの涼しい時間帯の2時間、しんよこフットボールパークの人工芝のグラウンドでの活動になります。前半は連続4日間、後半は8月の6日間になりますが、人工芝という恵まれた環境のもと、連続して活動が行えることに意味があります。というのも、活動の中で明確になったその日の課題を、翌日に修正できているかどうかを確認しながら進めることができる点です。1週間に1度の活動では、課題が修正できているかどうかの確認が1週間後になってしまいますから。

今回は、毎日22名～24名の参加でした。普段よりは、若干ボールに触れる回数も多く、中身の濃い活動になっていると思います。この朝練は、任意の活動になりますので、どの子も「自ら参加する」という意識をもって、積極的に取り組むことができていたようでした。4人対4人を中心に、グラウンドを広く使うこと、パスなのかドリブルなのかの選択を的確に行うことを目標として活動を行いました。それなりに成果があったのではないのでしょうか。

### 【合宿を終えて…】

朝練の4日間終えて、翌日からは2泊3日の合宿になりました。新横浜に集合して、最初に確認したことは、サッカーの合宿であること、つまり、サッカーの上達のための合宿であるということでした。サッカー上達を目指す合宿であるので、①きちんと食事をとること(出されたものはすべて食べる)、②きちんと睡眠をとること(寝不足は体調不良に直結し、サッカー上達のチャンスを逃すこと)、③きちんとトイレに行くこと(きちんと食事とった栄養分の残り滓は尿や便となって排出されること)の3点です。偏食で、食事を十分にとらなかつたり、睡眠不足で体調不良であったりする

と、活動に支障をきたし、折角のサッカー上達のチャンスをみすみす逃すことになってしまいますから。

そして、最後に、これからの丸二日間は、ご両親のいないところでの生活になります。ということは、起きてから寝るまでのすべてのことを、誰の力も借りずに自分一人の力でやらなければならないことを説きました。とはいえ、勿論、困ったことがあったり、具合が悪くなったりした場合には、すぐにコーチに相談することも付け加えました。

①に関しては、3年生全員が、好き嫌いがなかったとは言えませんが、概ね、出されたものはきちんと食べることができていました。例年ですと、好き嫌いで食べなかったり、食べ終わるまで時間がかかったりということで、苦勞することが多かったのですが、今年はそれがありませんでした。

②に関しては、上級生のペースに巻き込まれたり、同学年でも夜更かしをする子がいたりして、なかなか十分な睡眠をとれない子もいました。また、自らが夜更かしをしたり、興奮して起床時刻よりもずっと前から起き出していたりする子もいましたので、睡眠不足の子が多かったように思います。さすがに帰りのバスの車中で、眠っている子の多かったことが、それを証明しているようです。

③に関しては、学校などではトイレに行くことをからかう風潮もあるようですが、排便の大切さを最初に説いていることもあったか、合宿中のトイレに関するトラブルはなかったようです。便秘で腹痛を起こす子や3日間大便をせずに家に持ち帰る子もいなかったと把握しています。

### 【合宿中の活動について】

サッカーに関しては、幸い(?)班別対抗も、学年対抗も、対外試合もすべて上

級生が相手でした。このことは、3年生から合宿には参加できますので、当たり前と言えば、当たり前なのですが、対外試合に関して、今回は4年生のBチームとの試合ができました。気後れしても仕方のないような状況でしたが、合宿の目標に「上級生からボールを奪う」という目標を掲げる子もいて、全員が積極的に、上級生に対してチャレンジする姿勢を見せてくれました。

そして、学年対抗には、4年生と自分たちのサッカーの違いを体感してくることを目標として臨みました。勿論、勝つことはできませんでしたが、得点することもできましたし、自分たちのサッカーとの違いを各自が身体で知ることができたことでしょう。

対外試合でも、最初は、やや相手の勢いに気圧された感がありましたが、2試合目は、自分たちのサッカーを思い出し、臆することなく、堂々と戦うことができ、勝利を収めることができました。体の大きさやスピードでは劣っていても、個々の技術では負けていないことの証でもあります。

生活面では、やはり、忘れ物が圧倒的に3年生に多くありました。幸い、名前が書いてあったので、本人に返却することができましたが、自分のことは自分ですという最低限の習慣づけの必要性を感じました。もしかすると、家では、一から十まで、お母様やお父様が手を出してしまうのかな？と思われることもありましたので…。

## 【最後に】

夜のミーティングではオフサイドの勉強をしました。すると、翌日の活動では全員がオフサイドにならないよという意識をもって臨んでいました。座学だけでは、理解不足の面もあるようですが、まずは、オフサイドがどういうものかを知ることができ

たと思います。今後は、オフサイドの知識をもってサッカーに臨んでほしいところです。機会があれば、こういった座学も必要だと再認識させられました。

(佐藤 敏明)

## 小 2

7月は多くの対外試合をすることができました。子どもたちは暑い中よく頑張りよく戦うことができていました。この数ヶ月でさらに大きく成長しているとプレーを見て感じています。

ルーキーリーグでは1勝2敗の結果でしたが、練習で取り組んでいることができてい子、できなくてもチャレンジしていることが試合を見てすごく伝わってきました。ただ一方で修正しなくてはならない部分もまだまだたくさんあります。引き続き練習や試合を通して取り組んでいきましょう。

試合前には「ボールをもったらどう攻めるのか」、「ボールが欲しかったらどうするのか」、「相手のボールをどうしたら取りやすいのか」、などいくつかを子どもに問いかけるようにしています。

まだまだ今すぐには難しいとは思いますが、こういったことを試合中に意識しながらプレーできるようになっていてもらいたいです。

引率の部分では並び方であったり、電車の中でのマナーであったり、まだできていないところがあるので、しっかりと伝えていきたいと思います。

保護者の皆様におかれましては、引率で後ろからついてきていただいたり、試合会場で暖かい声援を送っていただきありがとうございます。また、信頼して子どもを試合や練習に送り出していただきありがとうございます。おかげで多くの試合を組むことができ

ています。今後とも引き続き宜しくお願いいたします。

(栗城 聖也)

## 幼児・小 1

### 【ワールドカップ 2018】

フランスの2度目の優勝で幕を閉じてからまだ半月も経たないに、あれだけ騒いでいたテレビ番組はもう次のヒーローを探さべくサッカーに関する番組はなくなってしまいました。そんな訳で、今回の大会を、サッカーを支える、という視点から、私なりに振り返ってみます。

思い起こせば、2002年日韓WC決勝戦後のブラジルチームのロッカー。中本現理事長が当日のチーム対応をしましたが、優勝決定後にロッカーで独りワールドカップを抱きしめるロベルトカルロスの写真に感動したものの、タオルはもちろん、飲みかけのペットボトル、ソックス、はがしたテープ、すね当てまでがロッカールームに散乱していました。何が欲しい？と聞かれ、控え選手が残していったすね当てをもらってしまいました。また、同年の日本開催のINAS-FIDワールドカップ決勝戦で、幸運にもオランダチームの担当をさせていただきましたが、横浜国際競技場のロッカールームは、ブラジル同様、濡れたタオル、ペーパー、ペットボトル、スパイクについてきた芝生、ビニール袋といったゴミが放置されたまま。チームを見送ったあと、全てを片付けたことを覚えています。

それが仕事でしょう！とはいえ、極めて非日常的な空間にあって、両チームのプレーヤー、チームスタッフ、観客、そして試合を運営する人たちがいる、と自覚して片付けたのだらうと思います。

今回の日本代表チーム。サッカーの中

身も、選手の発言も、分析を含めたチームスタッフの献身的な行動も、サポーターたちのマナーも、世界水準どころか、ワールドチャンピオン！

日本人として誇りに思います。

(浜野 正男)

## PAPAS

### 【COMP 2018 年度県シニアリーグ中間報告】

2018 年度の県シニアリーグ 3 部は各チームのグランド確保さらに天候に恵まれ 7 月 22 日で 11 節までの日程を消化し、5 月 13 日第六試合の雨天順延 1 試合を除き全ての日程を終了しています。その残された 1 試合が「かながわクラブ」VS「ウィットモンスター」になります。現在の「かながわクラブ」の戦績ですが、6 勝 2 敗 2 分勝点 20 で 1 試合少ないながらも 5 位につけています。更に 3 部リーグの上位陣は混戦で以下が順位と勝点になります。

- 1 小田原 40 23
- 2 Jクラブ 22
- 3 栄光クラブ 21
- 4 浅野クラブ 20
- 5 かながわクラブ 20
- 6 ウィットモンスター 18

残された 1 試合ですが、なんと 5 位対 6 位の対戦ながら「かながわクラブ」は勝てば 2 位で 2 部昇格、「ウィットモンスター」も勝てば得失点差にもよりますが 3 位で 2 部入替え戦となります。「かながわクラブ」は 3 部降格の翌年は必ず優勝もしくは準優勝で 2 部に返り咲いています。必ず勝利して 2 部昇格を目指しましょう。最終戦は、9 月 2 日もしくは 9 月 9 日を予定していますのでメンバー皆様のスケジュール調整をお願いいたします。

また、1 ヶ月以上空きますので 8 月 4 日と 8 月 12 日の OVER40 ならびに港北小学校の活動で体調の調整もお願いいたします。

この半年 3 部で 10 試合を経験しましたが、私が 10 年近く前に経験した 3 部とはレベルが雲泥の差であり、四十雀リーグの底上げを非常に感じました。

また、10 年前と違うのがこのところの天候です。熱中症には十分に注意を行い、対応を行ってください。8 月 11 日には Over50 も組まれています。この暑さの中ですが、無理せず楽しくサッカーを楽しんでください。

(瀬長 義男)

## ヨーガ

### 【猛暑】

連日、猛暑が続いています。暑い夏が大好きな私は元気なのですが、暑さが苦手という方には辛い季節かと思えます。

でも、インドの暑さはもつとすごいです。今まで私が経験した最高の暑さは摂氏 47 度。デリーでのことでした。あまりの暑さに、もう笑うしかありません。一番の涼しさの素はガンジス川での沐浴でした。。。

そんな厳しい気候のなかで培われたヨーガには、こんな暑いときにも役に立つ知恵が満載です。呼吸法にしても、ポーズにしても、自然環境にうまく体がついていけるようにと導いてくれるものが沢山あります。

水曜日のヨーガクラスは夏休みに入りますが、ぜひ、ご自分でヨーガをやってくださいね。でも、ひとりでヨーガを行うのはちょっと、というときは私の NaturalVeda の HP 中にある「ヨーガをやってみる」で動画を見ながら行うことができるようになってい

ます。そちらも利用してみてください。

例年はない暑さもヨーガで元気に乗り切りましょう。9 月に教室でお会いできることを楽しみにしています。

(伊藤 玲子)

## 幼児・小学生クラブ員入退部者

### 【幼児】

草崎 皇輝 (入部)

### 【小 1】

岡田 晴輝 (入部)

### 【小 2】

川越 冬馬 (入部)

### 【小 3】

萩田 陽翔 (入部)

### 【小 4】

岡田 祐輝 (入部)

鬼頭 康太 (入部)

**伊藤玲子先生のCD新発売！  
聴く！グナヨーガ**

聴く！  
**グナヨーガ**  
チェア

収録時間：52分  
ポーズ写真入りブックレット  
8ページ

聴く！  
**グナヨーガ**  
フロア

収録時間：69分  
ポーズ写真入りブックレット  
12ページ

**★お買い求め方法**  
 ①以下の薬局の店頭でご購入いただけます。  
**光和薬局** 神奈川区片倉5-5-1  
 ※地下鉄片倉町駅前のARビル1階  
 TEL: 045-432-2216  
**飯田薬局** 神奈川区三ツ沢中町7-9  
 ※地下鉄三ツ沢下町駅3番出口を右に出て、徒歩5分  
 TEL: 045-321-3653  
 ②以下のグナヨーガ公式サイトからご購入いただけます。  
<http://www.gunayoga.com>  
 ③アマゾン(amazon)からご購入いただけます。  
 ④アイチューン(iTunes)からご購入いただけます。

**各 1575円(税込) 販売中**



伊藤 玲子 先生  
日本テレビに出演



**YOKOHAMA  
ANDO  
SPORTS**

アンドウスポーツ

**内田泰嗣税理士事務所**

---

有限会社トップガン (ワンストップサービス)

税 理 士 内 田 泰 嗣

TEL/FAX 045-431-0408 〒221-0014 横浜市神奈川区入江 2-19-11 大口増田ビル 203号